

2025/06/21(土)

兜山・神峰(山梨 100 名山)

メンバー:L 辻 (記録)、福田、会員外 1

高速から見る富士山は雲の中、今日は展望無しかな?..
獣避ゲートの先はすれ違いもままならない細いくねくね道で不安になる。

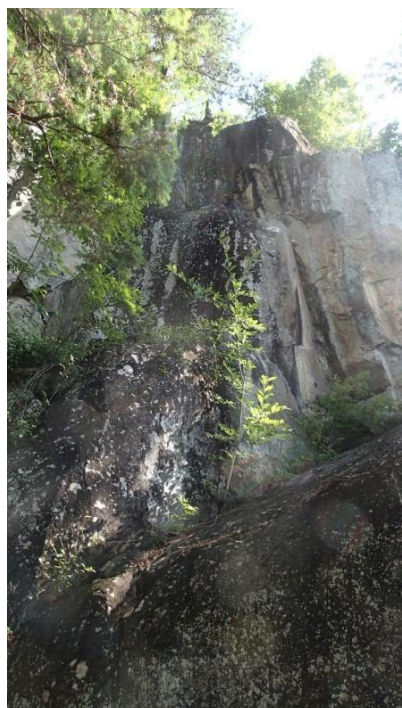
到着時の駐車場は「0」と思ったら 1 台入ってきた。ロープを用意していたクライミングの 2 人連れ。下山時には 5~6 台になっていた。山行中ほとんど人に行き会わなかったから、皆クライミングやボルダリングの人かも?



兜山までの急登の途中、岩場から黒い富士山と甲府盆地、御坂山塊、近くのゴルフ場が良く見えた。岩盤にはハーケンが撃ち込まれている。登山道にゴルフボールが落ちており、こんな山の中まで飛ばす人がいる!?...。
鎖場の岩場の上が山頂。

【コースタイム】 薄曇り 夏日

07:30 兜山駐車場~
08:10 岩場分岐~
09:10 兜山~展望台~兜山
10:20 神峰南尾根分岐~
11:45 神峰~大休憩 12:30~
14:00 兜山尾根コース入口
14:25 兜山駐車場



展望台からの富士山は半分雲の中。

ここから棚山までの尾根歩きが長くて登り下りのアップダウンを何回も繰り返す。花もなく、展望も無く眠くなるような尾根をひたすら歩く。時にはふくらはぎが痙攣を起こしそうな急登もあり。

病み上がりで体調不良の自分。ゆっくり休憩を取りながら登る。棚山まで後 30 分の神峰で大休憩。ここから引き返すことにした。

何度も同じようなアップダウンの尾根、ピンクリボンをときどき見失い、ルート確認しながらの下山。

ただ良かったのは、ずっと樹林帯で、心地よい風の中を気持ちよく歩けたこと。



本当は一か月前の計画だったから、6月に山梨の山は地獄か・・・と思ったが、予想に反してさわやかな山歩きができ上出来だった。

ふもとからみると兜の形に似ていることから兜山の名がついたといわれているようです。佐久にも同じ理由で兜岩山があります。

